

只見町統合簡易水道 黒谷簡易水道地区の水道水水質異常について



▲朝日地区センター前での給水活動

11月23日から12月3日までの約10日間にわたり黒谷簡易水道地区の水道水水質異常により、住民の皆さまには多大なご迷惑とご負担をおかけしました。
ここに今回の水質異常について改めてご報告いたします。

(経過)

●11月23日(土)

午後3時30分頃に黒谷地区の水道水に濁りがあるとの通報を受け、黒谷簡易水道地区の浄水場を検査した結果、井戸原水の色度が水道水水質基準値を上回っていたため給水停止措置をとりました。井戸原水のくみ上げ排水を実施し水質改善を図りましたが水質基準値内まで改善するには時間がかかることが予想された為、生活用水の確保を目的に、午後4時30分に配水を再開し、午後6時30分より飲用水の給水活動を開始しました。

●11月24日(日)

井戸原水のくみ上げ排水により朝にはかなりの水質改善がみられたものの、午後には再度悪化し飲用配水再開に至らず、以降色度が高い状況が続きました。

●11月25日(月)～12月3日(火)

朝日地区センター、長浜公民館、下福井公民館、榑戸公民館、小川公民館の5箇所飲用水の給水活動行うと共に、現浄水場の井戸水水質改善対策と建設中の新浄水場を暫定稼働させる為、水質検査を行なった

上で既設配管に接続し、水源切替・送水を実施しました。

●12月3日(火)

新浄水場の暫定稼働開始により午前9時30分に飲用制限の解除を行いました。

今回の水質異常の原因は現在も突き止めるまでには至っておりませんが引き続き調査を進めてまいります。

節水のご協力を お願いします

現在、新浄水場を暫定的に稼働させておりますが、配水池の容量が小さい為、食事やお風呂の時間など水を多く使う時間帯には一時的に水圧が弱くなってしまうことがあります。その際には時間をずらしていただくなどの対策をお願いいたします。また、平時から節水に努めて頂きますようお願いいたします。

ひとり暮らしのお年寄り宅へ 飲料水を宅配

ひとり暮らしのお年寄りが給水所まで水を取りに行く事が大変だと思い、水を配って歩いてくれた渡部 瑠唯さん（只見中3年）にインタビューをさせて頂きましたので皆さんにご紹介します。



▲只見中学校3年 渡部瑠唯さん

Q 水を配ろうと思ったきっかけは何ですか？

母親から、「ひとり暮らしのお宅が近所にはたくさんある」という話を聞いて大変だと思い水を配ろうと思いました。1日おきぐらいに水を配り「足りなくなったらまたお願い」と言われ配って良かったなと思いました。

Q 日頃からご近所付き合いはありますか？

はい。顔見知りのおじいちゃんやおばあちゃんに水を持って行きました。ゴミ拾いなど地区の行事に参加する事も好きです。

Q 将来の夢や、やりたい事はありますか？

自然がたくさんあって癒される只見町が大好きです。部活の大会などで他の地域に行った時に只見町の良さを改めて実感します。只見町が好きなので、将来はこの町で保育の仕事がしたいと思っています。

自分の意志でこのような行動をとれた事は本当に素晴らしい事だと思いました。

3年生の瑠唯さんはこれから高校受験ですが進路実現に向けて頑張りたいと思います。